

特集: 生きている町並み

家は個人の財産だが、町並みという景観はみんなのもの。その思いで守ってきた人によって、今も生きている町並みがある。地価の高い大都市部で、町並みをいかに守るか。インバウンドの掛け声の中、オーバーツーリズムに悩まされる町並みもある。「観光」と「暮らし」をどう調和させればよいのか。住む人と来る人はどのように交流していけばよいのか。日本にはまだまだ知られざる美しい町並みがある。

作家の森まゆみさんを案内人に、生きている町並みと、それを守る人を訪ねる。

●47号巻頭インタビュー／町はこうして元気になり、自信を持ち、再生していく

西村 幸夫さん(都市工学／神戸芸術工科大学教授・東京大学名誉教授)

学生時代から、地域の歴史を生かした町並み保存、まちづくりのために地域の人々とともに調査・活動を続けてきた第一人の西村先生に歴史的環境を守りつつ、町が元気になるために、地域の人々ができることは何か？そしてまた外部の人間の果たす役割とは何か、などを語っていただきました。聞き手:渡邊直樹(本誌編集長)

◆特集／生きている町並み

●秋田県横手市増田／(重要伝統的建造物群・町家と土蔵群)

日本で106番目の保存地区。伝統的建造物を一斉に公開する「蔵の日」を設定する。通りに面した店から母屋・内蔵を通りうらまで110メートルに及び屋敷が繁栄を物語る。重伝建エリア内の8~9割が保存会に参加し、さらに時を刻むために、左官・大工などの職人を育てることを何よりも優先する。

●宮城県気仙沼市／(気仙沼風待ち地区)／歴史・記憶の復興

3.11の地震による被害は最小限だったが、津波により内湾の商家1階が流される。震災前より活動を続けてきた研究会を復興検討会に名を変えて活動を開始。歴史文化資源の復興のため広く民間の援助を得て、被災した歴史的建造物6棟の復旧・再建に取り組む。

●宮城県村田町／(重要伝統的建造物群)／紅花の集積地として栄えた蔵の町

●新潟県新潟市古町花街／新潟の町なかで花街や路地を守る

●東京都台東区根岸・谷中／都心に残る歴史的建造物と町並み

都心に残る人生と建物をつなげる中村出さんとまちあかり舎

●福岡県八女市「八女福島」「八女黒木」／履歴を大切にしたい修景を展開

◆特集対談／後藤治さん(工学院大学教授)×森まゆみさん(作家)

◆地域情報ココア新聞

●鳥取砂丘/TRAIL ON ●ジャポニカ学習帳/ショウワノート高岡新工場 ●小樽ビール ●フェテド・パン

●ロウソク・故人の好物シリーズ/カメラマ

◆森まゆみさん連載「暮らすように町に泊まる」②／大分県臼杵市

◆吉村喜彦さん連載「港町ブルース」⑥／神奈川県藤沢市漁業協同組合 湘南はまぐり

◆豪華連載＝養老孟司／島蘭進／森まゆみ／森枝卓士／河合雅司／二宮清純／吉村喜彦／岩村暢子ほか

『地域人』は書籍扱いの雑誌です！ Twitter@chiikijin Facebook www.facebook.com/1506034942782619

発刊サイクル:月刊(毎月10日発売予定)／バックナンバー、別冊もぜひ品揃ください／ポスター、POP お送りします！

発行・発売:大正大学出版会／編集:大正大学地域構想研究所／制作:大正大学事業法人 株式会社ティエ・マップ

◆10%引きで直送します！FAXでご発注ください！FAX.03-5394-3093／書店経由の場合は割引になりませんのでご注意ください。



| | | |
|----------------------------|----------------------------|--|
| | ご注文数／ご注文者様名 | 石田行／FAX.03-5394- 3093／ 1 割引 |
| は な ぐ t t り | 納品書 請求書 (ご入用の場合はOで囲んでください) | 『地域人』47号 特集: 生きている町並み |
| | ご注文数 部 | |
| | ご注文者様名/送付先住所・電話番号 | 価格／1080円(税込) ISBN 978-4-909099-34-1 |